

洞爺地区のふれあい交流会 平成18年度の事業を終了

3 月8日(木)、平成18年度洞爺地区の最後のふれあい交流会が、ふれ愛センターで開かれました。

男性70歳、女性75歳以上を対象に、9月21日から始まった同会も今年度は7回開催し、一人暮らしのお年寄りを喜ばせてきました。

当日も、約10人のお年寄りが参加し、レクリエーションや昼食会で楽しい1日を過ごしました。今年度は5月からサービスを開始する予定で、同会の再開を待ち望む声が多く聞こえました。



昼食を楽しむお年寄り

北海道指導農業士と農業士の称号 洞爺地区の農家2人が認定

2 月15日(木)、札幌全日空ホテルにおいて、平成18年度北海道指導農業士および農業士の称号贈呈式が行われました。

次代の農業・農村の担い手育成・確保の役割を期待する農業者を「北海道指導農業士」、また、地域のリーダーとして若手農業者のけん引役を期待する農業者を「北海道農業士」として北海道が認定するものです。

洞爺湖町からは、次の人が指導農業士、農業士に認定されました。

北海道指導農業士



認定を受けた小山さん(左)と大広さん

小山隆顕さん(成香)
北海道農業士
大広和幸さん(旭浦)

まちのわだい

手軽なヘルシーメニューに挑戦 シルバー料理教室

毎 年ヘルシーな食生活の定着をめざして開催している、食生活改善推進員協議会(三浦敦子会長)主催のシルバー料理教室が、3月13日(火)さわやかで開かれ、減塩や低カロリーヘルシーメニューづくりに挑戦しました。

当日は、教育委員会の「いきいき学園」の最終回として、受講生ら約50人が参加。

推進員の指導を受けながら、「かりかり梅ごはん」「ごぼう入りつくね揚げ」など4品目を完成させ、最後に自分たちで作りました。



手際よく調理する皆さん

げた自慢の一品を試食し、満足げな表情を浮かべていました。

ウイメンズネットワーク洞爺湖 裁判員制度の研修会開く

平 成21年5月までにスタートすることになっている裁判員制度を学ぼうと、ウイメンズネットワーク洞爺湖(青木佐智子会長)が3月8日(木)裁判員制度の研修会を、役場3階の防災研修ホールで開きました。

裁判員制度は、国民が刑事裁判に参加して、裁判官といっしょに被告人の有罪・無罪や量刑などを決める制度。

当日は、札幌地方裁判所室蘭支部の住友隆行支部長を講師に招き、町民約40人が熱心に講義やビデオを鑑賞し、裁判員制度



裁判員制度のビデオを見る参加者

への理解を深めていました。